

## 2022年度「学校をよりよくするために」結果のまとめ

### I. 小中共通質問項目について

#### 【小中一貫教育にかかわる内容について】

#### 1. 小中一貫教育の良さを感じる場面がありますか（生徒調査）

生徒	竹見台中	肯定群	2021	73.9%	(1年生	82.3%	2年生	75.9%	3年生	63.4%)
			2022	<b>81.5%</b>		<b>84.1%</b>		<b>75.7%</b>		<b>84.8%</b>

学年によって感じ方が異なりますが、中学に入学してすぐの1年生は他のブロックにはない「金曜日登校」という独自の取り組みが、子どもたちの中の小中のギャップを、より少なくする手助けになっているものと考えられます。また、3年生は中学校生活を振り返る機会が多くあることで良さを実感したかもしれません。

#### 2. 金曜日に中学校へ行くことは、自分にとって役立つと思いますか。（小6児童・生徒調査）

##### 金曜日登校は子どもにとって意義があると思いますか。（保護者調査）

児童	千たけ小	肯定群	2021	92.9%	桃山台小	肯定群	69.5%
			2022	<b>73.6%</b>			<b>79.4%</b>
保護者	千たけ小	肯定群	2021	92.6%	桃山台小	肯定群	80.1%
			2022	<b>92.5%</b>			<b>71.8%</b>

昨年同様に新型コロナの影響で十分な取り組みができていないですが、小中一貫の取り組みが、地域の文化として根付いているのを感じます。今後も小中一貫の意義やメリットを、しっかり子どもたちや保護者の方々にお伝えしながら、取り組みを進めていきたいと思っています。

#### 3. 金曜日登校で中学校の先生に教えてもらうことはよかったですか。（小6児童・生徒調査）

##### 中学校の先生に教えてもらうことは、子どもにとって意義があると思いますか。（保護者調査）

児童	千たけ小	肯定群	2021	94.4%	桃山台小	肯定群	86.0%
			2022	<b>88.7%</b>			<b>90.0%</b>
保護者	千たけ小	肯定群	2021	95.6%	桃山台小	肯定群	85.2%
			2022	<b>93.5%</b>			<b>80.5%</b>

金曜日登校の醍醐味のひとつである、様々な小中の教員や外部の講師による出前授業形式ですが、普段とは異なる場所で、その都度新しい出会いの中で授業が行われるため、新鮮な気持ちで授業に臨むことができているようです。それが子どもたちや保護者の方の数値にも、しっかり表れているように思います。

#### 4. 小中一貫教育の中で、どのような取り組みをしているか、わかりやすく説明されていますか。（保護者調査）

保護者	竹見台中	肯定群	2021	88.6%	千たけ小	肯定群	80.1%	桃山台小	肯定群	75.9%
			2022	<b>78.0%</b>			<b>74.5%</b>			<b>68.0%</b>

新型コロナウィルスの影響で十分な取り組みができていない中、肯定的に捉えて頂きありがとうございます。よりよく、学園の小中一貫の取り組みを知ってもらえるよう、ホームページや学園通信等を活用し、子どもたちの授業や交流の様子を家庭や地域に発信していきたいと考えています。

【児童・生徒集団にかかわる内容について】

1. 毎日、学校にいて安心できますか。(全児童調査) 新規項目

子供は学校に安心して登校していますか。(保護者調査) 新規項目

児童・生徒	竹見台中	肯定群	2021	88.2%	千たけ小	肯定群	2021	88.6%	桃山台小	肯定群	2021	86.0%
			2022	<b>86.6%</b>			2022	<b>84.5%</b>			2022	<b>91.3%</b>
保護者	竹見台中	肯定群	2021	90.9%	千たけ小	肯定群	2021	97.9%	桃山台小	肯定群	2021	96.4%
			2022	<b>94.6%</b>			2022	<b>95.4%</b>			2022	<b>93.4%</b>

小・中ともに、児童・生徒においては80%以上、保護者においては90%以上が学校を安心できる空間と肯定的にとらえていることが分かりました。各学校1クラスを40人とすると、そのうち4人が「安心できていない」と考えると、引き続き児童・生徒がお互いを尊重しながら高めあうことのできる集団づくりを目指して、今後も取り組みを進めていきたいと思っています。

【児童・生徒指導にかかわる内容について】

1. 『学園生活目標』である「あいさつをしよう」「しっかり聞こう」などに、すすんで取り組んでいますか。

(全児童・生徒調査)

児童・生徒	竹見台中	肯定群	2021	87.0%	千たけ小	肯定群	2021	90.4%	桃山台小	肯定群	2021	92.6%
			2022	<b>87.4%</b>			2022	<b>88.5%</b>			2022	<b>95.5%</b>

90%程度の児童・生徒が、学園生活目標を意識して日々生活しているにとらえています。3校それぞれが意識づけをし、日々取り組んでいる成果だと考えます。次年度は「チャイムを守ろう」「しっかり聴こう」「あいさつをしよう」の3つを柱を中心に、各校の生活目標と関連付けながら取り組みを進めていきたいと思っています。